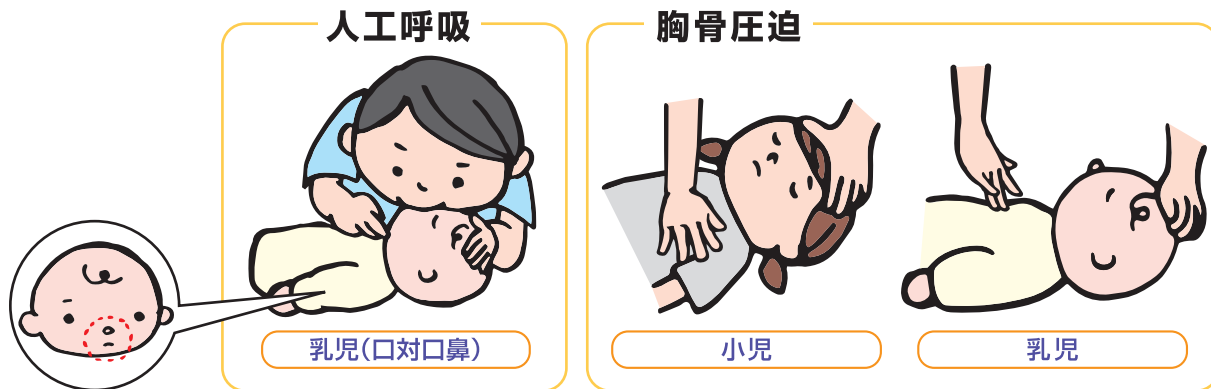


小児・乳児の心肺蘇生

●子供や赤ちゃんの場合

基本的には成人と同じ流れですが、人工呼吸の吹き込み方法と胸骨圧迫の位置・方法・深さが変わります。



●胸骨圧迫

対 象	人工呼吸	圧迫の位置	圧迫の方法	圧迫の深さ	回数比	圧迫の速さ
成人	口対口	胸の真ん中	両手の手のひらの付け根で	胸が約5cm沈むように	胸骨圧迫： 人工呼吸 =30：2	1分間に 100回 ～120回
小児 (約1歳以上約16歳未満)			両手または片手の手のひらの付け根で	胸の厚さの約3分の1くぼむまで押す		
乳児 (12ヵ月まで)	口対口鼻	乳首を結ぶ線より少し足側	指2本で			

Q 救命処置に関わって訴えられないか？

A 一般市民が善意で実施した応急手当については、原則として、その結果の責任を法的に問われることはないと考えられています。

